

## 計画の構成



**基本構想**  
目標年次：平成 32 年度

**基本計画**  
平成 23 年度～ 32 年度

**実施計画**  
3 年間（毎年度見直し）

## 将来都市像

まちづくりの基本目標  
(7項目)

展開方針(52項目)

施策(136項目)

事務事業

### ▼計画の構成

総合計画は、左の図のとおり「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成しています。

#### 【基本構想】

目標年次 平成32年度

市を取り巻く社会の動きや地域の現状・課題などをふまえ、今後の目指すべき将来都市像やまちづくりの基本目標、それを実現する施策について基本的な考え方を定

めたものです。

#### 【基本計画】

計画期間 平成23年度～32年度

基本構想に示した将来都市像とまちづくりの基本目標を実現するための基本的な施策などを定めたものです。

#### 【実施計画】

計画期間 3年間(毎年度見直し)

基本計画に示した基本的な施策などに沿って市が具体的にを行う事業を示したものです。

## 計画期間

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	
期間	基本構想										
	基本計画 ※中間年に見直し										
	実施計画(H23～H25)										
	実施計画(H24～H26)		実施計画(H25～H27)		※毎年度見直し						

## ★ 2011.4 >> 2021.3 CHITOSE

## ★ 将来都市像と まちづくりの目標

### ▼将来都市像

総合計画の基本理念に基づき、まちの活力と発展が持続することを旨とする。市の将来都市像（10年後の千歳のすがた）を、つぎのとおりとします。

### みんなで生き生き 活力創造都市ちとせ

「みんなで」とは、市民・市民団体・事業者・行政がそれぞれの役割を果たしながら連携して、市民協働でまちづくりに取り組み、それが市民やまちの活力が生まれる推進力になることを表します。

「生き生き」とは、子どもから高齢の方まで、さまざまな市民が、健康で元気にあふれて活動し、社会の中において、その人らしい生活を送れることを表します。

「活力創造都市」とは、千歳が持つ特性や資源、都市基盤を生かし、市民が生き生きと活動し、盛んな企業活動が行われ、まちの勢いがあり、さらにそこから新たな活力が生まれる都市になることを表します。

### ▼将来の人口

市は、千歳の持つ恵まれた生活環境や立地条件などを生かしたまちの整備を進め、また、さまざまな産業の振興に取り組んできました。その結果、千歳の人口は増加が続いています。

全国的には人口減少社会に突入し、年々人口が減っています。千歳の人口も、少子高齢化により、将来的には減少に転ずることが見込まれていますが、当面は増加が続くと推測しています。

総合計画では、まちの活力を持続させるためのさまざまな取組を進めることにより人口の増加を維持し、目標年次である平成32年度の人口を9万5千人と設定します。

### ▼まちづくりの基本目標

総合計画が目指す将来都市像を実現するため、具体的な基本目標を設けています。

地域の福祉や安全・安心な生活環境など6つのまちづくりの基本目標と、1つの行政経営の基本目標を掲げています。

これらの基本目標に沿って、さまざまな取組の方針を基本計画で定め、また、具体的な事業を実施計画で示します。

つぎのページから、それぞれの基本目標について紹介します。